

## 障がい児通所支援事業所における医療的ケアに関するアンケート調査票

(基本情報)

(法人名)	
(事業所名)	(サービス種別) 児童発達支援・放課後デイサービス
(利用者定員)	名
(登録者数)	名 ※H25.4.1 現在 (うち医療ケアが必要な利用者) 名
(回答者 職・氏名)	
(連絡先電話番号)	
(連絡先メールアドレス)	

該当するものを■又は☑を入れてください。

回答は全て平成25年4月1日時点でご回答をお願いします。

## 1. 医療的ケアの必要な障がい児に対する支援について

問1. 事業所における医療的ケアの実施状況 医療的ケアについては「問3」をご参照ください。

取り組んでいる 取り組んでいない

※ 服薬管理のみの場合は「取り組んでいない」としてください

※ 「取り組んでいる」場合は、問2以降についても記入のうえ、回答をお願いします。

※ 「取り組んでいない」場合は、回答は不要です。ありがとうございました。

問2. どのような体制により、医療的ケアに取り組んでいますか？（複数回答可）

【スタッフ】

医師 看護師 介護福祉士 生活支援員  
その他 ( )

【医療機関との連携】

連携していない  
施設内又は附属診療所に対応可能  
その他 ( )

医療機関との連携がとれている

\* とれていると回答された方で ー連携内容ー

往診           病院に搬送して受診           急患入院

その他 ( )

訪問看護ステーションとの連携がとれている

\* とれていると回答された方で ー連携内容ー

電話等による相談のみ

事業所内の訪問看護事業の利用

症状の観察           留置カテーテルの管理           医師の指示による処置

清拭・入浴・洗髪   リハビリテーション           体位交換その他

褥瘡の予防と処置   食事・排泄の介助           家族の介護指導

その他 ( )

**問3. 医療的ケアの内容はどのようなものですか？(複数回答可)**

吸引   吸入   経管栄養   中心静脈栄養 (IVH)   導尿   在宅酸素(HOT)

パルスオキシメーター   気管切開部の管理 (カーゼ交換、消毒等)   人工呼吸器の管理

その他 ( )

**問4. 医療的ケアに取り組むための課題はどんなものがありますか？(複数回答可)**

人員体制の確保

医療機関の確保

設備が不足

ノウハウがない

研修機会の充実整備

福祉制度の課題 (報酬不足など短期入所の運営に関する課題)

その他 ( )

**2. 発達障がい児に対する支援について**

**問1. 発達障がい児の支援の現状についてご回答ください。**

発達障がい児専門に支援を行っている           発達障がい児も含めて支援を行っている

発達障がい児の支援を行っていない

**問2. 問1で「支援を行っている」と回答された事業所にお聞きします。**

**発達障がい児の実際の支援内容についてご回答ください。**

発達障がい児に特化した個別性の高い (TEEACH などに基づいた) 専門的な発達支援を行っている

発達障がい児に特化した集団的な発達支援を行っている

他の障がい児 (知的障がい児等) と同様の支援を行っている

その他 ( )

問3. 発達障がい児の支援に取り組むに当たっての課題はどのようなものがありますか。(複数回答可)

- スキル・ノウハウの確保 人員体制の課題  
報酬上の課題 その他 ( )

問4. 発達障がい児の支援を行うにあたって、必要なスキル・ノウハウについてはどのようなものがありますか。(複数回答可)

- 発達障がいに関する基本的な知識  
発達障がいに関する気づきや見立ての方法  
個別性の高い専門療育のスキル・ノウハウ  
家族支援（ペアレントトレーニングなど）のスキル・ノウハウ  
その他 ( )

ありがとうございました。

《障がい児通所支援事業所における医療的ケアに関するアンケート結果》

★回答数

全通所支援事業所（福祉型児童発達支援センター、医療型児童発達支援、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所、保育所等訪問支援事業所）266事業所中 152事業所（57.1%）

	箇所数	定員（名）	登録（名）	うち医療的ケアが必要な利用者
児童発達支援	65	1,639	2,667	115
放課後デイサービス	81	1,124	2,942	120
医療型児童発達支援	3	140	79	6
保育所等訪問支援	3	60	127	0
全体	152	2,963	5,815	241

1. 医療的ケアの必要な障がい児に対する支援について

**問1. 事業所における医療的ケアの実施状況**

取り組んでいる	44 事業所（28.9%）	取り組んでいない	105 事業所（69.1%）
---------	---------------	----------	----------------

※無回答 3 事業所

【回答内訳】

- ・ 児童発達支援 65 事業所中 22 事業所
- ・ 放課後等デイサービス 81 事業所中 18 事業所
- ・ 医療型児童発達支援 3 事業所中 3 事業所
- ・ 保育所等訪問支援 3 事業所中 1 事業所

**問2. どのような体制により、医療的ケアに取り組んでいますか？（複数回答可）**

【スタッフ】

取り組んでいる 44 事業所について

医師	10	その他 例)	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定対象者喀痰吸引等研修修了者</li> <li>● 児童指導員</li> <li>● 保育士</li> <li>● 医師との連携</li> </ul>	
生活支援員	4				● 保健師
看護師	36				● P T、O T、S T
介護福祉士	10				

【医療機関との連携】

連携していない	16
施設内又は附属診療所で対応可能	11
その他	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 委託医による訪問</li> <li>● 契約している医療機関あり</li> <li>● 必要時、主治医に連絡し対応。主治医の指示の元実施。</li> <li>● 家人との連携により情報を収集。</li> </ul>	

医療機関との連携がとれている		28
往診		0
病院に搬送して受診		14
急患入院		2
その他		18
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力医療機関による回診。主には主治医の指示。</li> <li>● 主治医との連携。</li> <li>● てんかん、脳性まひ、知的障害、自閉性障害などの神経疾患、発達障がいを専門されている医師との連携（常勤ではない）</li> </ul>		

訪問看護ステーションとの連携がとれている		8
電話等による相談のみ		8
事業所内の訪問看護事業の利用		5
症状の観察	3	留置カテーテルの管理 2
清拭・入浴・洗髪	2	医師の指示による処置 2
褥瘡の予防と処置	2	リハビリテーション 0
その他(6)		体位交換その他 2
		食事・排泄の介助 2
		家族の介護指導 2
		その他(6) ・気管切開、内服、吸引、胃ろうなど

### 問3. 医療的ケアの内容はどのようなものですか？（複数回答可）

吸引	38	吸入	23	経管栄養	34
中心静脈栄養（IVH）	2	導尿	14	在宅酸素(HOT)	14
パルスオキシメーター	24	人工呼吸器の管理	5	気管切開部の管理 (ガゼ交換、消毒等)	14
その他	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エピペン</li> <li>● 坐薬（抗てんかん薬）の挿入</li> <li>● PEG</li> <li>● 排ガスブジー</li> <li>● 心臓疾患のある児に設定保育時に看護師がバイタルチェック</li> <li>● 胃ろう など</li> </ul>			

### 問4. 医療的ケアに取り組むための課題はどんなものがありますか？（複数回答可）

人員体制の確保	37
医療機関の確保	16
設備が不足	18
ノウハウがない	13
研修機会の充実整備	27
福祉制度の課題（報酬不足など短期入所の運営に関する課題）	16
その他	3
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 継続可能なマニュアル作成の相談。</li> <li>● 他の方法、支援技術などを学ぶ研修などの機会。</li> <li>● 安全性のための設備投資</li> </ul>	